

将来は こんな道も...

子ども家庭 支援センター

保育園勤務を経て子ども家庭支援センターで勤務して5年目です。悩みや不安を抱えている家庭に支援をしたいと思い、子ども家庭支援センターでの仕事を始めました。

虐待を防止し、地域全体で子どもの健やかな成長を守るように調整を図ったり、子育てに関するイベント情報を必要な家庭に提供したりしています。相談者から、話してよかった!悩みが改善されたと感謝されるととてもうれしいです。



保育課 保育指導係

公立16園、私立83園、小規模11園、事業所内2園、認証9園、家庭福祉員6名の保育園巡回を行っています。

目黒区の公立園の保育の質を基準に、各園に指導を行います。また集合研修、職層研修などを企画し、保育士のスキルアップと保育の質の向上につなげています。

『子どもの気持ちに寄り添う保育』の実現には個々のスキルとチーム力が大切です。チームワークを最大限に引き出した時が、保育の楽しさの醍醐味です。



副園長

園長や職員と連携し、子どもたちの育ちの保障・保護者支援・職員の援助や育成を担当しています。愛情を持ち慈しみ育むことで健やかに育っていく。そんな人としての基盤作りの時期に、その担い手の一人として関わることができ、やりがいのある仕事だと感じています。



デスクワークに保育にと、保育園の要として大活躍!

園長

園運営は大変なこともありますが、一人で悩まず、声に出すようにしています。身近に助けてくれる、支えてくれる人がいることがとても幸せです。園長の仕事は、職員一人ひとりの長所を見つけ、その人とつながっていけることが良いところ。"人が育つ姿"をそばで感じられる職場はパワーに溢れています!



園や仲間の役に立つ『当番の仕事』を経験することを大事にしています

児童館

保育園勤務を経て、児童館で勤務して3年になります。家庭で子育てを頑張っている保護者のサポートがしたい、また、小学生の放課後時間をより楽しい時間にできるような手助けがしたいと思いました。

2人の子どもを出産した際には育児休暇を取得し、仕事と子育てを両立しています。仕事で学んだことが子育てに生かされ、子育てで学んだことが仕事に生かされていると実感しています。育児休暇などの制度が整っているので仕事が続けられてよかったです。



工作室でマイ羽子板作り!

主査

主査は、園長・副園長をサポートする現場のリーダーです。

保育指針の改定とともに、保育現場も日々変化しています。その変化に対応出来るよう、勉強会に参加し知識を深めています。目黒区の保育園は、保育士だけでなくさまざまな職種の方と関わるチームプレーの職場です。立場や経験年数に関係なく、互いに学び、サポートし合う環境がとてもいいと思います。



ホールでドッジボール。みんな真剣です!

保育計画課 保育施設指導検査係

保育園の運営が適正に行われ、保育の質の向上が図られるよう、子ども子育て支援法や保育所保育指針をはじめ、関係する法令等が順守されているか検査をする仕事です。

保育という営みは、多くの根拠法令に基づき行われていることを改めて認識し、指導検査が少しでも役立つように『現場に寄り添った指導検査』を心がけています。

